

ジョージア政治・経済 主な出来事

【2016年7月11日～2016年7月17日】

[当地報道をもとに作成]

平成28年7月27日

在ジョージア大使館

1. 外 政

▼大統領がハーン近隣・拡大政策担当欧州委員と会談(14日)

・マルグヴェラシヴィリ大統領は、バトゥミで開催された第13回国際会議「ジョージアの欧州への道」に出席するためジョージアを訪問したハーン EU 近隣・拡大政策担当欧州委員と会談。ジョージア・EU 関係の強化について議論。「マ」大統領は早期の査証自由化の実現に向けた期待を述べた。

・「ハ」欧州委員は、会議で、ジョージアに対する査証自由化が10月初めには実現すると確信していると述べた。また、英国のEU離脱の決定によって、パートナー諸国に対するEUの姿勢が変化することはないと強調。

▼ISILのジョージア出身司令官の死亡(14日)

・ISILは、ジョージアのパンキシ渓谷出身の司令官オマル・アル＝シシャニの死亡を確認。米メディアによれば、最近の米軍の空爆によると推定される。

▼トルコのクーデターの企てに対する反応(16日)

・15日夜にトルコで軍事クーデターの企てが起きたことを受け、16日午前3時過ぎに大統領府で国家安全保障会議が開催された。マルグヴェラシヴィリ大統領、クヴィリカシヴィリ首相、ウスパシヴィリ国会議長、ムゲブリシヴィリ内相、ゴメラウリ国家保安庁長官、カパナゼ・ジョージア軍統合参謀長、イメルリシヴィリ国家安全保障会議書記が出席。

・会合後、「マ」大統領は、「民主的に選ばれたトルコ政府に対する支持、そしてエルドアン・トルコ大統領に対する個人的な支持を表明したい」「この事態がすぐに収拾され、我々のパートナーである友好国が通常の体制に戻ると確信している」と述べた。

・「ク」首相は、「隣国トルコの状況を重大な懸念をもって注視している。友好国における民主制の発展および民主的に選ばれた政府が脅かされないことは非常に重要である。ジョージアの戦略的パートナーであるトルコの安定の維持はジョージアにとって大きな意味を持っている。いかなる民主国家にとっても軍事クーデターは受け入れられない」と述べた。

・ジョージア外務省は、「ジョージアの隣国かつ戦略的パートナーであるトルコでの状況を注視しており、事態が平和的に収束するよう期待する」との声明を発表。

・同16日、ジャネリゼ外相とチャヴショール・トルコ外相の電話会談が行われた。「ジャ」外相は、トルコでの動きに関し懸念を表明し、すぐに事態が安定し、民主的に選ばれた政府が守られるよう期待を述べた。「チャ」ト

ルコ外相は、電話会談およびトルコに対する支持について「ジャ」外相に感謝を述べた。

2. 内 政

▼共和党が選挙運動を開始(12日)

・ウスパシヴィリ国会議長は、共和党は国会選挙に向け選挙運動を開始するとして、共和党所属のヒダシェリ国防相とザカレイシヴィリ和解・市民平等担当国务大臣が大臣が辞任すると述べた。同じく共和党出身の大臣であるアグラシヴィリ環境・天然資源保護相は、共和党を離党し、内閣に残ることを決定した。

・「ウ」国会議長は、「我々は選挙まで政府に留まることをジョージアの夢・民主ジョージア党(GDDG)に提案したが、GDDGは選挙期間に連立体制を続けることは受け入れられないと判断した」として、連立の解消を発表。

・国会選挙に向けた共和党の比例代表名簿の筆頭には「ウ」国会議長が、また、国会選挙と同時にに行なわれるアチャラ自治共和国最高議会の選挙の比例代表名簿の筆頭にはダヴィト・ベルゼニシヴィリ議員が記載されることが発表された。

▼ジョージアの夢・民主ジョージア党が比例代表候補者の一部を発表(13日)

・ジョージアの夢・民主ジョージア党(GDDG)が、国会選挙の新しい比例代表候補者15名を発表。うち8名が女性。GDDGは小選挙区の候補者はまだ発表していない。発表された候補者は、チュゴシヴィリ元ジョージア青年法律家協会代表・元人権問題担当首相補佐官、タラクヴァゼ内務次官、フロルダヴァ矯正第一次官、コバヒゼGDDG事務局長、ジャシ連帯基金総裁、ゴグアゼ・トビリシ市議など。

▼大統領がアチャラ自治共和国首班候補者を指名(14日)

・マルグヴェラシヴィリ大統領は、パタラゼ駐カザフスタン大使を新しいアチャラ自治共和国首班に指名。

・「パ」氏はバトゥミ出身。駐テッサロニキ領事、駐トルコ大使などを経て、2013年から駐カザフスタン大使。

・15日、アチャラ自治共和国最高会議は「パ」新首班を支持12名(定員21名)により承認。

▼自由民主主義者党が比例代表名簿を発表(16日)

・自由民主主義者党(FD)が国会選挙に向けた比例代表名簿の第20位までを発表。1位から10位までは順にアラサニア党首、ドリゼ議員、ゴグアゼ議員、アバシゼ議員、チョコヴァニ議員、シャヴグリゼ議員、ケケナゼ同党地方局長、ペトリアシヴィリ前欧州・欧州大西洋統合担当国

務大臣、パンジキゼ元外相、ツァガレイシヴィリ議員。

・FD は同時に 53 の小選挙区の立候補者を発表。比例代表名簿の上位 20 名のうち、11 名は小選挙区でも候補者となっている。

3. 経 済

▼経済・持続的発展相がアラブ首長国連邦を訪問(13日)

・クムシシヴィリ経済・持続的発展相がアラブ首長国連邦を訪問。ナヒヤーン・アラブ首長国連邦文化・青年・社会発展相と会談。「ナ」アラブ首長国連邦文化・青年・社会発展相は、所有するダビ・グループを通じ、ジョージアに約 2 億 5000 万ドルを投資しており、会談では、ジョージアの不動産、物流、観光インフラの分野の発展に焦点が当てられた。

・「ク」経済・持続的発展相はアラブ首長国連邦の実業家らとも会談。

▼2016年6月の工業製品生産者物価指数(15日)

・国家統計局が発表。前月比 2.0%上昇、前年同月比 6.0%上昇。

▼MagtiComに対するEBRDの融資(15日)

・欧州復興開発銀行 (EBRD) は、ジョージアの通信会社 MagtiCom による国内第 2 位のインターネットプロバイダー Caucasus Online からの固定ブロードバンド・インターネット網の取得に対し 1 億ドルの融資を決定。MagtiCom と Caucasus Online は 2016 年 5 月に合意を結んだ。MagtiCom によれば手続きは 8 月に完了する。

4. その他

▼マグニチュード4.8の地震(12日)

・12日、午後2時14分、南部ドマニシ付近を震源とするマグニチュード4.8の地震が発生。被害は確認されていない。